

名古屋市立山田小学校での出前講座実施報告書



1) 講座の様子

名古屋自然保護官事務所は、11月2日(水)に名古屋市立山田小学校、4年生4クラス(115名)を対象に、「藤前干潟の生きものと歴史にせまる!」と題した出前講座を実施しました。ごみの埋立て問題や環境問題についての理解を深めるために、藤前干潟の環境や生きものについて学びたい、という依頼でした。

講座では、藤前干潟の環境や生きものについて、クイズを交えたパワーポイントで話をし、藤前干潟がごみ埋立てから保全された歴史についても紹介しました。また、樹脂標本やごみの標本、実際に干潟から連れてきた生きものを観察する時間も設けました。講座の中で紹介する生きものについては、樹脂標本やペープサート(人形劇)を用いて、出来るだけ実際の大きさや、生活している様子が分かるように工夫しました。小さな生きものの標本は、マイクروسコープで拡大し、体の特徴を見てもらいました。講座の最後に行った樹脂標本や漂着ごみの標本、藤前干潟から出張したカニとトビハゼの観察タイムでは、講座の内容を確認するように観察や質問があり、とても嬉しく思いました。この後、新聞にまとめるということでしたが、この機会に、ぜひ、実際に藤前干潟に来て、藤前干潟の魅力を発見してくれると嬉しいです。

2) 講座の内容

テーマ：藤前干潟の生きものと歴史にせまる

1. 干潟ってどんなところ?
場所、潮の満ち引き、成り立ち
2. 藤前干潟の生きものたち
鳥類・魚類・底生生物(カニなど)
3. 藤前干潟がこまっている?
埋め立てから守られた藤前干潟
藤前干潟の漂着ごみ
自分たちにも出来ること
4. 生きもの観察タイム(カニ・トビハゼ・標本)



<ペープサートを用いた生きもの解説>



<生きもの観察タイムでカニを観察する様子>

3) 実施概要

実施日：令和4年11月2日(水) 8:50~12:30

※1クラスずつ1時間(45分)×4回

場所：名古屋市立山田小学校(西区)

対象：小学校4年生(4クラス、115名)

対応：名古屋自然保護官事務所職員2名

※出前講座については、名古屋自然保護官事務所
(TEL: 052-389-2877) までお問い合わせください。

令和4年12月22日

名古屋自然保護官事務所
アクティブ・レンジャー 西部理恵